

## これまでに膵炎に関わる遺伝子の検査を受けた患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科では「特発性膵炎患者における遺伝学的検索と臨床像の解析」という研究を行っております。この研究は、原因不明の再発性急性膵炎または慢性膵炎患者さんに対して、膵炎関連遺伝子変異を調べることを主な目的としています。カチオニックトリプシノーゲン (PRSS1) 遺伝子が膵炎の原因遺伝子と分かってから、その後 10 種近くの原因遺伝子の候補が見つかっています。すでに過去に膵炎の遺伝子検査を受けた患者さんの検体、カルテ等のデータを使用させていただき、近年新たに発見された膵炎関連遺伝子の検査を追加で行います。

この研究の対象となる患者さんは、急性再発性膵炎・慢性膵炎の方で、西暦 2018 年 7 月 1 日から西暦 2021 年 12 月 31 日の間に「遺伝性膵炎の病態解明を目指した遺伝学的解析研究(M18-0016)」に参加して血液を採取・保管することに同意し研究に参加された方です。

- ・利用させていただく検体は血液です。
- ・利用させていただくカルテ情報、およびカルテ期間は下記です。  
診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）  
期間：西暦 2018 年 7 月 1 日～西暦 2021 年 12 月 31 日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日 ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日まで
- ・研究責任者 鈴木 光幸

過去の検体、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

この研究は、公的な資金「小児期・移行期を含む包括的対応を要する希少難治性肝胆膵疾患の調査研究班[ 遺伝性膵炎家族性膵炎の全国調査 分担研究者：清水俊明 ]」によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

**【問い合わせ先】**

順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児科

電話：03-3813-3111（内線）5670

研究担当者：鈴木 光幸